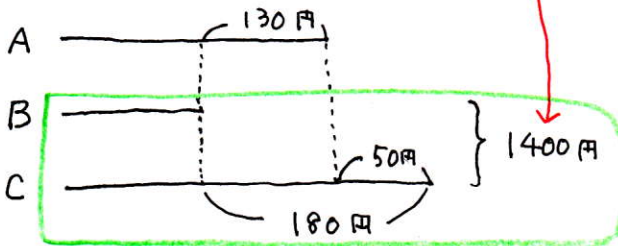


テキストは四谷大塚でお買い求めください。商目的でのコピーを禁じます。中学受験の算数 ヘクトパスカル

和差算の研究

- (1) A, B, Cの3人が、それぞれ1500円ずつ持って買い物をしました。買い物が終わった後で3人の所持金を調べたところ、Aの所持金はBより130円多く、Cより50円少なくなっていました。また、BとCの所持金を合わせると1400円でした。Aが買い物に使ったお金は何円ですか。

- (1) Bがいちばん少なかったことが分かりますからBをもとにして状況図を書いてみます。



ココからスタート.

この分とてしまおうとBの長さを2本にする。



$$B \text{ は } (1400 - 180) \div 2 = 610 \text{ (円)}$$

↓

Aの所持金はBより130円多いので

$$610 + 130 = 740 \text{ (円)}$$

Aの使ったお金は

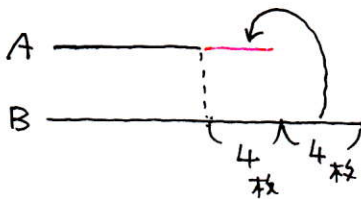
$$1500 - 740 = 760 \text{ (円)}$$

760円

- (2) 54枚のメダルをA, B, Cの3人で分けました。このとき、AはCより5枚多くりました。もし、BがAに4枚あげると、AとBのメダルの数は同じになります。Aの持っているメダルは何枚ですか。

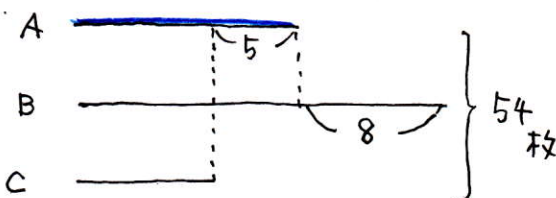
ココからスタート.

BがAに4枚あげるとAとBの数が同じになる。



$$B \text{ は } A \text{ より } 4 \times 2 = 8 \text{ (枚) 多い。}$$

ココで状況図を書いてみます。



Bから8をとってCに5をつける
とAの長さが3本
できます。

$$(54 - 8 + 5) \div 3 = 17 \text{ (枚)} \dots A \text{ の数}$$

17枚